



目標 4 : 世界に質の高い教育を

世界の教育の現状を学び、何ができるかを考え、行動に移そう！



ゴール

すべての人が格差なく公平に、幼稚園から高等教育や就業支援までを安全にかつ質の高い環境で受けられるようになること。

現状 1 学校に行けない Children Out of School



指標 4.1~3

入学率・進学率

- ほとんどの国で幼稚園に行けるのは子ども全体の**過半数に満たない**。
- 約 **5900 万人** が小学校に通えていない。
- 約 **6500 万人** が中学校に通えていない。(2013)

↓なぜ？
学校が近くにない
通うためのお金がない
仕事や兄弟の世話で忙しい
戦争に巻き込まれた など
(引用：JICA、UNICEF)

指標 4.6

識字率

- 小学生の年齢の子どもの **3分の1** は読み書きや計算ができない。
- 家で読める本が **3冊以上** ある子どもは**半数に満たない**。(2013)

↓識字率が低いと…
薬の説明や注意書きが読めず、危険な状況に。選挙で投票ができない、公共サービスが受けられない、仕事を選べない など
(引用：JICA、UNICEF)

指標 4.1~3.5.6

男女格差

中等教育において、男子の就学率は 65%、**女子の就学率は 55%**。サハラ以南のアフリカでは **24%**(女子)。(2013)

↓なぜ？
女子は早く結婚して家事をすればいいから教育はいらないという考え。
復学のための支援がない。
学校に女子トイレがない など
(引用：UNICEF)

指標 4.5

障害者・先住民

- 未就学の子どもの **3分の1** が障害を持つ。
- (グアテマラ、2016)成人識字率が 75%、先住民の**識字率は 40%**。

↓なぜ？
学校に十分な予算がなく、必要とする支援策が取られていない。
教えられる教師が十分でない。 など
(引用：UKaid、the Global Education Fund)

現状 2 学校環境・質が低い Safety & Quality Education



指標 4.a **設備**

- サハラ以南のアフリカでは半数以上の学校で**飲料水とトイレへのアクセスが不足**しているなど、衛生的でない。
- 電気などのインフラが整っておらず、電子機器を利用した学習ができない。
- 建物が古く、安全ではない。
- 校舎が不足している

(引用：UNICEF)

指標 4.c **教員・教育の質**

- 給料が低いため先生の出勤率が悪い。**常習的欠勤率は 17%**(2013)。
- ウガンダでは、**生徒 3 人に対して 1 冊の教科書**しかないなど、教材が不足している。
- マラウイでは **1 クラスの平均人数が 90 人**など、教員が不足し生徒 1 人 1 人に目が届かない。

(引用：UNICEF)

何ができる？—アクション例—

まずは、興味がある国・地域や上の中で最も興味があるトピックを選んでリサーチしてみよう！

- 知る**：興味がある国の現状を調べる、どんな政策・対策があるか調べる など
- 行動する**：活動団体に入る、要らない本を寄付する、寄付を募る、現地でボランティア など
- 広める**：街頭やオンライン(SNS・ブログ・YouTube など)で現状を広める など

自分でアクションを起こそう！ —自分の目標と計画を立てて行動に移そう—

すぐにできること：

頑張ればできそうなこと：